

第7回 大宮駅東口周辺公共施設再編推進本部会議

【日 時】 平成31年1月16日（水） 13時45分～14時30分

【場 所】 さいたま市役所 4階 政策会議室

【出席者】 本 部 長：副市長（都市局担任）

本 部 員：都市戦略本部長、総合政策監、財政局長、市民局長、スポーツ文化局長

保健福祉局長、経済局長、都市局長、都市局理事、大宮区長

副教育長（代理出席：管理部長）

以上12名

【内 容】 ①プロジェクトチームの検討状況について（中間報告）

②大宮図書館の今後の取扱いについて

③意見交換

議事説明

議事①～②について、事務局（大宮駅東口まちづくり事務所）から次のような説明があった。

議事①：プロジェクトチームの検討状況について（中間報告）

- ・ 今年度のプロジェクトチームの検討状況および今後5年間の検討スケジュールについて説明。

議事②：大宮図書館の今後の取扱いについて

- ・ 大宮図書館の今後の取扱いについて、これまでの検討結果を説明。
- ・ 大宮図書館の建物を民間事業者に貸出する方向性で引き続き検討し、市としての意思決定に向けて取り組むこととする。

意見等

- ・ 大宮図書館の今後の取り扱いについては、CASE5案でよいと考える。その際、長期的な視野を見据えて、現在の暫定活用を考えたほうがよいと考える。
- ・ 貸し出すということについては、ペイするという試算がでているので財政的な見地からも貢献すると考える。
- ・ 事務局が提案した考えに賛成である。また、大宮図書館駐車場に関しても有効活用する方法を考える必要性がでてくるのではと考える。
- ・ 新たな土地活用が明確であり長期的な方針が決まっていれば、その間に生まれる暫定活用を考える必要がなくなり、わざわざ中間の作業をしなくて済むと考える。今後は、時間的な制約を定めることが必要であるとする。

（以上）